

2021年7月29日

各 位

株式会社 三十三銀行

地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

株式会社三十三銀行(頭取:渡辺 三憲)の地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて、旧三重銀行・旧第三銀行の2020年度取組実績および三十三銀行の2021年度~2023年度目標をお知らせいたします。

当行では、2016年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、より一層金融仲介機能の質を高めてまいります。

(次ページ以降に、具体的な取組実績および目標を掲載しています。)

以 上

[お問い合わせ先]

担 当	経営企画部	石原	059-354-7187
-----	-------	----	--------------

中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み状況



1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

日常的・継続的な面談等を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

本部による営業部店のサポート、外部機関との連携、人材育成等推進態勢を整備・充実させ、中小企業の経営支援を中長期的な視点に立って組織全体で継続的に推進しました。

〈本部による営業部店のサポート〉

- ・事業承継、M&A、ビジネスマッチングや6次産業化の案件等のサポートについて、本部と営業部店間の連携を密にしながら取り組みました。
- ・多様化するお客さまの資金調達手段をサポートするため、ストラクチャードファイナンス等の専門性の高い案件に特化する「ソリューション営業部」や、事業承継・M&A等のサポートを行う「コンサルティング営業部」、経営改善のサポートを専門的に行う「企業経営支援室」（審査部内）がお取引先を訪問させていただくなど、お取引先の経営のサポートを本部と営業部店が協働して取り組みました。

〈外部機関との連携〉

- ・ビジネスマッチング等に関する業務提携先を拡充し、お取引先のニーズに応じて提携先を紹介、活用しました。
- ・中小企業再生支援協議会等との連携を強化し、お取引先それぞれの状況に応じてあらゆる手法を検討しながら、サポートの実効性を高めました。

〈人材育成〉

- ・新型コロナウイルス感染症予防の観点から「WEBによる研修の活用」や「自主学习ツールe-learning」を導入し、お取引先のお役に立つ経営相談・支援のスキルを持った人材の育成を図りました。

ベンチマーク

地域別の事業性貸出先数の推移

(単位：社)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末
地元	6,855	6,975	7,497
三重	5,025	5,079	5,430
愛知	1,830	1,896	2,067
地元外	280	287	282
合計	7,135	7,262	7,779

メインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標等の改善が見られた先数及び同先に対する融資額の推移

(単位：社、億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末
メイン先	2,067	2,104	2,461
うち経営指標等が改善した先	1,588	1,599	1,677
メイン先の融資残高	3,147	3,360	3,705

3年間の事業年度末の融資残高の推移

	2019/3末	2020/3末	2021/3末
	2,190億円	2,544億円	2,810億円

3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

ベンチマーク

ライフステージ別の与信先数、融資残高

創業期			成長期			安定期			低迷期			再生期		
2019/3末	2020/3末	2021/3末												
425先	456先	504先	604先	694先	701先	3,824先	3,922先	4,100先	253先	220先	273先	377先	379先	332先
643億円	701億円	637億円	1,172億円	1,052億円	1,333億円	6,188億円	6,250億円	6,692億円	380億円	416億円	322億円	206億円	220億円	247億円

(1) 創業・新事業開拓期の支援

➤ 事業立上げ時の資金需要への円滑な対応

創業・新事業に対するサポートを積極的に行い、2020年度は35社の創業計画策定支援、188社の創業支援融資を行いました。

➤ 「ビジネスプランコンテスト」等による起業家支援

三重銀行・第三銀行・三十三総研が主催で企画した「33FGビジネスプランコンテスト2020」は、49件（一般コース26件、学生コース23件）の応募をいただき、そのうち9件（一般コース6件、学生コース3件）を表彰しました。

また、昨年度のコンテスト受賞者のうち6件に対し、ビジネスプラン実現に向けた事業化サポートを行いました。

➤ 商工会議所等と連携した創業・新事業支援セミナーの実施

四日市商工会議所より「創業塾」、伊賀市商工会より「創業スクール」、「創業ビズカフェ」の運営を受託し、三十三総研のコンサルタントを講師として派遣しました。

ベンチマーク

金融機関が関与した創業、第二創業の件数

	(単位：件)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
創業件数	191	169	231
第二創業件数	2	0	0

創業支援先数（支援内容別）

	(単位：社)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
創業計画の策定支援	55	51	35
信用貸付（プロパー融資）	35	36	21
信用保証付き融資	121	88	167
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	21	16	9

(2) 成長期の支援

ベンチマーク

ソリューション提案件数

本業支援件数

	(単位：件)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
全取引先	6,699	6,780	7,162
うちソリューション提案件数	1,343	1,345	1,539
うち本業支援件数	755	838	879

取引先の本業支援に関連する 中小企業支援策の活用を支援した件数

(単位：件)		
2019/3期	2020/3期	2021/3期
67	61	28

➤ **ビジネスマッチングの積極的な推進**

2020年11月より三井住友銀行のビジネスマッチングサービス「Biz-Create」との連携を開始し、非対面でのマッチングの取り組みを強化しました。

ベンチマーク

販路開拓支援を行った先数

	(単位：社)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
地元（三重・愛知）	211	213	314
地元外	5	2	8

➤ **多様な資金調達手段の提供**

プロジェクトファイナンスなどのストラクチャードファイナンスの活用や、プライベートエクイティファンドとの連携による資金調達支援など、多様な資金調達手段の提供を行いました。

ベンチマーク

ファンド（創業・事業再生・地域活性化等）の活用件数

	(単位：件)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
	0	2	1

➤ **SDGs私募債**

SDGsに取り組む企業が増加していることを背景に、資金調達と地域貢献が併せて可能な「SDGs私募債」の起債支援を、2020年度は36件取り組みました。

➤ **人材紹介支援の取組み**

2020年12月より人材紹介事業を開始し、114社の紹介依頼を受け、86件の求人票・紹介を行いました。

➤ **事業性評価に基づく融資の取組み**

「事業性評価シート」を活用してお客さまと対話することで、最適なソリューションの提供を行いました。

ベンチマーク

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

	(単位：社、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
全与信先数	7,740	7,863	8,344
うち事業性評価融資先数	638	758	876
割合	8.2	9.6	10.4

	(単位：億円、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
全与信残高	9,514	9,666	10,254
うち事業性評価融資残高	724	846	898
割合	7.6	8.7	8.7

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数

	(単位：社)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
	411	514	686

➤ 担保・保証に依存しない融資の取組み

経営者保証に過度に依存しない融資を推進し、事業展開や早期の事業再生をサポートしました。

ベンチマーク

経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び新規融資件数に占める割合

(単位：件、%)

	2019/3期	2020/3期	2021/3期
新規に無保証で融資した件数	1,198	1,260	2,017
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	22.2	23.4	26.1

➤ 各種セミナー等の提供

お客さまの経営に有益な情報を提供するため、各種セミナーを積極的に開催しました。

- ・ 第7期次世代経営者育成塾 18名修了
- ・ 5G・IoTの活用で変わる未来（オンライン開催） 56名参加
- ・ ニューノーマルへ順応するための人事戦略セミナー（オンライン開催） 12名参加
- ・ 中小企業に求められるICT活用セミナー（オンライン開催） 34名参加
- ・ 中小企業に求められる情報セキュリティ（オンライン開催） 28名参加

➤ 経営相談・支援のスキルを持った人材の育成

2020年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から「WEBによる研修の活用」や「自主学習ツールe-learning」を導入し、お客さまのお役に立つ経営相談・支援のスキルを持った人材の育成を図りました。77部店が「e-learning」を活用し、本業支援に関する講座の視聴を行いました。

ベンチマーク

本業支援に関連する研修等の実施回数、参加者数及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数

(単位：回、名)

	2019/3期	2020/3期	2021/3期
研修実施回数	33	33	10
参加者数	1,395	786	357
資格取得者数	195	182	168

(3) 経営改善・事業承継期の支援

➤ 企業の再生計画策定支援の強化

審査部内の「企業経営支援室」が営業店と協働しながら、恒久的な取組課題である企業経営支援を推進しました。

ベンチマーク

貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

(単位：社)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末
条件変更総数	362	361	316
好調先	33	19	12
順調先	46	34	25
不調先	283	308	279

REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数

(単位：社)

	2019/3期	2020/3期	2021/3期
REVIC	0	0	1
中小企業再生支援協議会	4	3	1

➤ 事業承継ソリューションの強化

本部専担者を中心に税理士等との連携強化や営業店向けの研修・勉強会等の実施により、2020年度は事業承継案件を338件対応しました。

➤ M&Aの支援態勢の強化

後継者不在企業の事業承継ニーズの増加に対応するため、「コンサルティング営業部」を独立部に格上げし、M&Aの専担者を増員することで、2020年度はM&A案件を258件対応しました。

ベンチマーク

事業承継支援先数

M&A支援先数

(単位：社)

	2019/3期	2020/3期	2021/3期
事業承継支援先数	255	258	338
M&A支援先数	58	153	258

4. 地域活性化に関する取組み状況

➤ 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた事業者、個人のお客さまからのご融資やご返済に関する相談に迅速かつきめ細かく対応しました。

2020年6月には、三十三フィナンシャルグループとして三重県が実施する「新型コロナ克服 みえ支え“愛”募金」の趣旨に賛同し、検査と医療体制の見直しに有効利用いただけるよう寄付金1千万円を寄贈しました。

➤ 地元大学等との産学連携事業の推進

地元大学（三重大学、三重短期大学、四日市大学、鈴鹿医療科学大学、皇學館大学等）との包括提携に基づき、様々な取組みを実施しました。

〈三重大学〉

- ・「企画力養成演習」講義への講師派遣
- ・「三重大学と地元企業との連携セミナー」を共催
- ・地元企業との共同研究を支援

〈三重短期大学〉

- ・「企業論」を開講
- ・「第14回小論文・作品コンクール（テーマ：SDGsの視点から考える今後の暮らし方）」を共催

〈四日市大学〉

- ・「総合政策特殊研究」開講

〈鈴鹿医療科学大学〉

- ・「経済と医療」開講

〈皇學館大学〉

- ・「伊勢志摩定住自立圏共生学」、「産学協働講座」開講

➤ 地方公共団体等との地域活性化の推進

〈地方公共団体などからの業務委託〉

三重県、四日市市、亀山市、いなべ市、度会町、一般社団法人菟野町観光協会などから合計14件の業務を受託し、農林水産に関わる事業者の支援や、地域資源を活用したブランド化、自治体の総合計画策定に向けた基礎調査など、地域の活性化に向けた幅広い業務を実施しました。

➤ NPOの応援

〈NPOへの寄付〉

2004年度以降、地元NPOに毎年寄付をしています。2020年度は「三十三フィナンシャルグループNPO応援基金」として、「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」を主な活動分野とする12団体に総額100万円を寄付しました。

➤ 環境保全、次世代育成支援等社会貢献活動の推進

〈森林保全活動〉

2011年より継続して、御在所ロープウェイ株式会社ならびに認定NPO法人森林（もり）の風が行っている御在所岳の樹木の保全活動に協力しています。2020年10月には、認定NPO法人森林の風が実施した御在所岳山頂での植樹活動を支援しました。

〈スポーツ振興による次世代育成支援〉

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的として、小学生を対象としたスポーツイベントの開催・協賛等を行っています。2020年9月「33FG杯 第8回三重県小学生ティーボール選手権大会」、2021年1月「33FG杯U12三重県選手権（少年サッカー大会）」を開催しました。

〈未就学児向け「お絵描きコンテスト」の開催〉

次世代を担う子どもたちに「食」に関する絵を描いてもらうことを通じて、食べることの楽しさ・大切さや、家族の大切さを見つめ直してもらうために「お絵描きコンテスト2020」を開催し、三重県内各地から1,592点に上る多数の応募をいただきました。

中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み状況

第三銀行

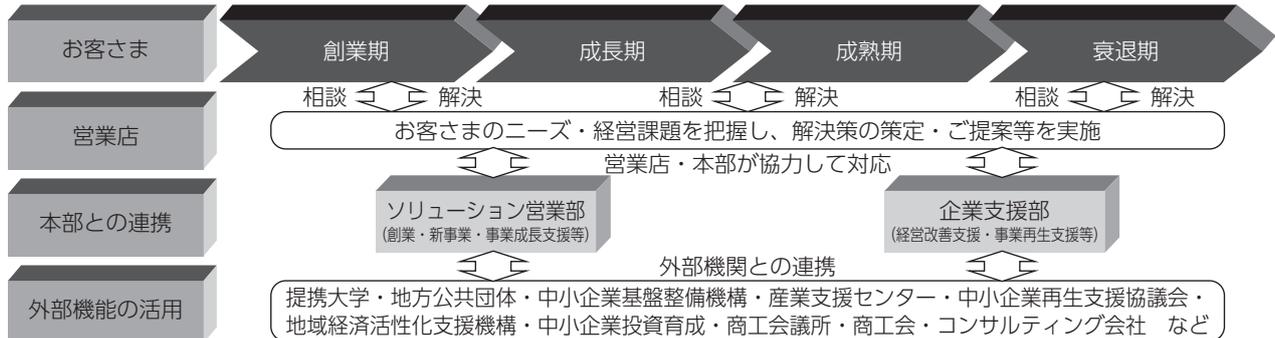
1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

当行は、地域に寄り添う「かかりつけ医」として、お客さまの一人ひとりの本業支援に尽力することで地域経済の活性化に貢献していくこととしており、様々なライフステージにある中小企業者等のお客さまのニーズや経営課題に対する最適なソリューションの提供や円滑な資金供給に積極的に取り組んでまいります。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

地域密着型金融の取組みを一層推進するため、人材育成に取り組むほか、提携先・外部機関等との積極的な連携・活用を図りました。

(1) 中小企業の経営支援に関する態勢



(2) 地域密着型金融の取組みを推進するための態勢の強化

- 「目利き入門塾」、「目利き師範塾」を計画的に実施し、目利き能力の養成を図るとともに、事業価値の向上に資するコンサルティング力を発揮することができる人材の増強を図りました。
- 企業支援部、ソリューション営業部等による営業店への支援態勢を拡充しました。
- 外部機関等との連携を図りつつ、お客さまのライフステージに応じて、最適なソリューションを提案しました。

ベンチマーク

本業支援に関連する研修等の実施回数、参加者数及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数

	(単位：回、名)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
研修実施回数	45	34	8
参加者数	439	283	152
資格取得者数	4	3	0

(3) 当行提携先・外部機関等(一部抜粋)

	提携先・外部機関	コンサルティング・ソリューションの内容	
創業・新事業支援	(財)三重県産業支援センター	中小企業支援	よろず支援、専門家派遣等
	(独)中小企業基盤整備機構	中小企業支援	創業支援、各種支援制度等
経営相談	グラウベン(株)	コンサルティング業務	経営全般に係るコンサルティング
	上海良図商務諮詢有限公司	コンサルティング業務	中国ビジネス全般に係るコンサルティング
事業再生	中小企業再生支援協議会	事業再生支援	事業、財務のデューデリジェンス 事業再生計画の策定
	(株)地域経済活性化支援機構	事業再生支援	事業、財務のデューデリジェンス 事業再生計画の策定
事業承継	名古屋中小企業投資育成(株)	事業承継支援	事業承継支援のための資本政策の提案・株式評価
	(株)日本M&Aセンター	M&A業務	M&A業務全般

ベンチマーク

地域別の事業性貸出先数の推移

(単位：社)			
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
地元	12,176	12,339	12,899
三重	9,387	9,497	9,682
愛知（名古屋市内）	2,789	2,842	3,217
地元外	2,416	2,421	2,085
合計	14,592	14,760	14,984

メインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標等の改善が見られた先数及び同先に対する融資額の推移

(単位：社、億円)			
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
メイン先	5,195	5,149	5,131
うち経営指標等が改善した先	3,650	3,701	2,863
メイン先の融資残高	3,218	3,259	3,409

3年間の事業年度末の融資残高の推移

2019/3末	2020/3末	2021/3末
1,889億円	1,727億円	1,920億円

3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

ベンチマーク

ライフステージ別の与信先数、融資残高

創業期			成長期			安定期			低迷期			再生期		
2019/3末	2020/3末	2021/3末												
820先	781先	797先	1,357先	1,505先	1,236先	7,944先	8,737先	8,760先	523先	569先	679先	1,990先	1,124先	671先
366億円	423億円	636億円	1,071億円	1,153億円	937億円	6,087億円	6,391億円	5,937億円	229億円	174億円	291億円	936億円	498億円	318億円

(1) 創業・新事業開拓期の支援

- 三重大学等との産学連携による地元農水産物の商品化や販路拡大等の共同研究及び三十三フィナンシャルグループのネットワークを活用した6次産業化支援など新事業の創出等の支援を積極的に行いました。
- 地元大学、政府系金融機関や中小企業基盤整備機構等への紹介など産学官連携等による取組みを行いました。
- 信用保証協会・政府系金融機関との連携強化等により、創業・新事業支援を行いました。
- 創業期（創業・第二創業後5年まで）のお客さまに対して積極的に融資支援を行いました。
- 創業計画策定支援や三十三フィナンシャルグループが主催するビジネスプランコンテストによる支援を行いました。
- 創業・新事業開拓にかかる各種補助金・助成金の申請支援を行いました。
- 創業初期の貸出条件を優遇するなど創業・第二創業期の事業先に対して、新たな融資商品を提供しました。

ベンチマーク

金融機関が関与した創業、第二創業の件数

(単位：件)			
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
創業件数	271	232	505
第二創業件数	3	3	2

創業支援先数（支援内容別）

(単位：社)			
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
創業計画の策定支援	90	50	55
信用貸付（プロパー融資）	66	85	5
信用保証協会付き融資	192	156	374
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	14	14	5

(2) 成長期の支援

- ABLやコバナンツ付融資など多様な信用供与手法を活用し、事業拡大に必要な資金供給を行いました。
- ファンドの活用による支援、ビジネスマッチングを活用した販路拡大支援など、取引先の成長に資する取組みを行いました。
- 「ものづくり補助金」等の補助金等申請支援、知財ビジネス評価書を活用した支援を行いました。
- クロスボーダーローンの推進、提携先の活用等による取引先のアジア事業へのファイナンスや外為取引に対する支援を行いました。
- 海外進出支援等に精通したコンサルタントや国際協力銀行などの外部機関、提携先との連携を図り、取引先の東南アジア諸国等への進出支援を行いました。

ベンチマーク

販路開拓支援を行った先数

	(単位：社)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
地元（三重・名古屋市内）	208	338	277
地元外	26	74	46

地域の垣根を越えて成約したビジネスマッチングの件数

	(単位：社)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
地域の垣根を越えて成約した ビジネスマッチングの件数	159	65	48

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

	(単位：社、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
全与信先数	14,592	14,760	14,984
うち事業性評価融資先数	1,802	1,419	1,562
割合	12.3	9.6	10.4

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数

	(単位：社)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
対話を行っている取引先数	3,265	3,939	4,985

地元の中小企業と信先のうち、無担保と信先数及び無担保融資額の割合

	(単位：先、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
地元中小と信先数	12,095	12,260	12,483
うち無担保融資先数	7,176	7,382	7,752
割合	59.3	60.2	62.1

経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び全与信先数に占める割合

	(単位：先、%)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
全与信先数	14,592	14,760	14,984
うちガイドライン活用先数	1,594	1,887	3,332
割合	10.9	12.8	22.2

ファンド（創業・事業再生・地域活性化等）の活用件数

	(単位：件)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
ファンドの活用件数	4	9	4

	(単位：件)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
地域の垣根を越えて成約した ビジネスマッチングの件数	159	65	48

	(単位：億円、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
全与信残高	8,854	8,791	9,240
うち事業性評価融資残高	1,276	1,073	1,539
割合	14.4	12.2	16.6

	(単位：社)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
対話を行っている取引先数	3,265	3,939	4,985

	(単位：億円、%)		
	2019/3末	2020/3末	2021/3末
地元中小向け融資残高	5,106	4,980	5,402
うち無担保融資残高	1,598	1,488	1,724
割合	31.3	29.9	31.9

	(単位：先、%)		
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
全与信先数	14,592	14,760	14,984
うちガイドライン活用先数	1,594	1,887	3,332
割合	10.9	12.8	22.2

(3) 経営改善・事業承継期の支援

①経営相談支援

- 外部の専門家との連携等による経営改善計画策定支援や、課題解決に向けたソリューションの提供を行いました。
- 取引先の経営課題の把握・分析を行い、取引先の課題解決に向けたソリューション等を織り込んだ経営改善計画の策定の支援を行いました。
- 産学官連携による技術支援や、経営革新制度の策定・申請等の支援を行いました。
- 外部支援機関等への行員の派遣を通じて取引先の経営改善支援等のノウハウの吸収を図りました。

ベンチマーク

本業支援件数				取引先の本業支援に関連する 中小企業支援策の活用を支援した件数			
ソリューション提案件数							
(単位：社)				(単位：社)			
	2019/3末	2020/3末	2021/3末		2019/3期	2020/3期	2021/3期
全取引先数	14,592	14,760	14,984	中小企業支援策の活用を 支援した先数	18	14	3
うち本業支援先数	1,463	1,016	1,189				
うちソリューション提案先数	665	1,466	1,905				

②事業再生・承継支援

- 中小企業再生支援協議会等の外部機関、専門のコンサルタント等を活用した支援を行いました。
- 事業承継ニーズを持つ取引先に対して、外部専門家等と連携し、事業承継問題解決のためのソリューションの提供を行いました。
- M&A専門会社との連携を強化し、より高度な提案を行いました。
- 自社株評価の実施など、株式承継に関する支援を行いました。

ベンチマーク

貸付条件の変更を行っている中小企業の 経営改善計画の進捗状況				REVIC、中小企業再生支援協議会の 利用先数			
(単位：社)				(単位：社)			
	2019/3末	2020/3末	2021/3末		2019/3期	2020/3期	2021/3期
条件変更総数	1,923	991	1,462	REVIC	5	4	8
好調先	41	43	8	中小企業再生支援協議会	17	12	33
順調先	155	131	45				
不調先	1,727	817	1,409				

事業承継支援先数				M&A支援先数			
(単位：社)				(単位：社)			
	2019/3期	2020/3期	2021/3期		2019/3期	2020/3期	2021/3期
事業承継支援先数	225	155	198	M&A支援先数	67	88	90

転廃業支援先数			
(単位：先)			
	2019/3期	2020/3期	2021/3期
転廃業支援先数	66	67	59

4. 地域活性化に関する取組み状況

➤ ミドルリスク先への経営改善支援

地域の「かかりつけ医」として、ミドルリスク先に対する真正面の本業支援として、経営改善計画策定先等に対する経営改善支援を最優先事項として取り組みました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症対応の資金繰り支援を迅速に実施するとともに、本部と営業店が一体となって、ミドルリスク先に対してリレーションシートを活用した事業性評価を785先に対して実施し、ニーズや経営課題を把握したうえで、資金繰りの安定化に資する融資や経営課題解決に資するソリューションの提案・実行に取り組みました。

➤ 三重県中南部地域活性化推進プロジェクト

主たる営業基盤である三重県中南部地域の本業支援のため、2018年4月、「三重県中南部地域活性化推進プロジェクト」を始動し、本部と営業店の連携の下、中南部地域活性化推進チームが中心となり、主にミドルリスク先の事業先に対して、資金繰り支援や経営改善支援などに取り組みました。

こうした取組みの結果、2020年度は同地域でミドルリスク先に対して融資を358億円、ビジネスマッチング支援を74先（成約）に対して取り組むなどしました。

➤ 地方創生に関する取組

「地方創生推進プロジェクト」が中心となり、地元の特産品・観光資源のインバウンド・アウトバウンドの促進やグループネットワークを活用した地域の商流拡大支援などに取り組みました。

2020年11月には、持続可能な観光地づくりの推進を目的に「三重県における観光による地域活性化」に関する連携協定を三重県、REVIC、地元金融機関3行の五者で締結しました。今後、三重県等と連携した「観光遺産産業ファンド」の活用による投融資やハンズオン支援などを通じて三重県の観光振興に取り組んでいきます。

➤ 「ビジネスプランコンテスト」等による起業家支援

三重銀行・第三銀行・三十三総研が主催で企画した「33FGビジネスプランコンテスト2020」は、49件（一般コース26件、学生コース23件）の応募をいただき、そのうち9件（一般コース6件、学生コース3件）を表彰しました。

また、昨年度のコンテスト受賞者のうち6件に対し、ビジネスプラン実現に向けた事業家サポートを行いました。

➤ ビジネスマッチングの積極的な推進

2020年11月より三井住友銀行のビジネスマッチングサービス「Biz-Create」との連携を開始し、非対面でのマッチングの取り組みを強化しました。

➤ SDGs私募債

SDGsに取り組む企業が増加していることを背景に、資金調達と地域貢献が併せて可能な「SDGs私募債」の起債支援を、2020年度は37件取り組みました。

➤ 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた事業者、個人のお客さまからのご融資やご返済に関する相談に迅速かつきめ細かく対応しました。

2020年6月には、三十三フィナンシャルグループとして三重県が実施する「新型コロナ克服 みえ支え“愛”募金」の趣旨に賛同し、検査と医療体制の見直しに有効利用いただけるよう寄付金1千万円を寄贈しました。

➤ NPO応援基金による支援

2004年度以降、地元NPOに毎年寄付をしています。2020年度は「三十三フィナンシャルグループNPO応援基金」として「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」を主な活動分野とする12団体に総額100万円を寄付しました。

➤ 三十三ふるさと文化財団（旧 三銀ふるさと文化財団）

公益財団法人三十三ふるさと文化財団（理事長 岩間 弘）は、社会貢献事業の一環として地域文化の発展と向上に貢献された個人及び団体を表彰する顕彰事業と定期コンサートを行っています。1990年の設立以来、個人61名、29団体に「ふるさと三重文化賞」を授与しました。

➤ スポーツ振興による次世代育成

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的として、小学生を対象としたスポーツイベントの開催・協賛等を行っています。2020年9月「33FG杯 第8回三重県小学生ティールボール選手権大会」、2021年1月「33FG杯U12三重県選手権（少年サッカー大会）」を開催しました。

➤ 未就学児向け「お絵描きコンテスト」の開催

次世代を担う子どもたちに「食」に関する絵を描いてもらうことを通じて、食べることの楽しさ・大切さや、家族の大切さを見つめ直してもらうために「お絵描きコンテスト2020」を開催し、三重県内各地から1,592点に上る多数の応募をいただきました。

【地域密着型金融 数値実績・目標】

〈実績〉

2018年4月～2021年3月（3年累計）	三重銀行		第三銀行	
	目標	実績	目標	実績
地元（三重県+愛知県）事業性貸出先数	+900先	+740先	+200先	+534先
創業ファイナンス支援先数	370先	475先	750先	951先
ビジネスマッチング対応件数	2,400件	3,519件	1,800件	2,524件
事業承継支援件数	600件	851件	600件	666件

〈目標〉

2021年4月～2024年3月（3年累計）		三十三銀行
		目標
地元（三重県+愛知県）事業性貸出残高		12,925億円（3年増+213億円）
創業支援	支援先数	350先
	ファイナンス先数	1,275先
ビジネスマッチング	対応件数	5,100件
	成約先数	2,400先
事業承継支援件数		1,575件
M&Aアドバイザリー件数		75件